

ご自由にお持ち帰り下さい

心のふれあいを大切に

南部病院広報誌スワン

Swan

2017 年 10 ～12月

秋号

皆様の
健康を支えます

理事長

おがさわら かずと
小笠原 和人 先生

副院長

みうら いちろう
三浦 一郎 先生

～地域に信頼される
病院を目指して～

その痛み圧迫骨折では？

1日救急隊長  宮村一代さん 三戸消防署と合同研修

全日本病院学会in石川  安比で職員研修会

子ども職場参観日 看護奨学生募集 



あなたの腰は大丈夫？

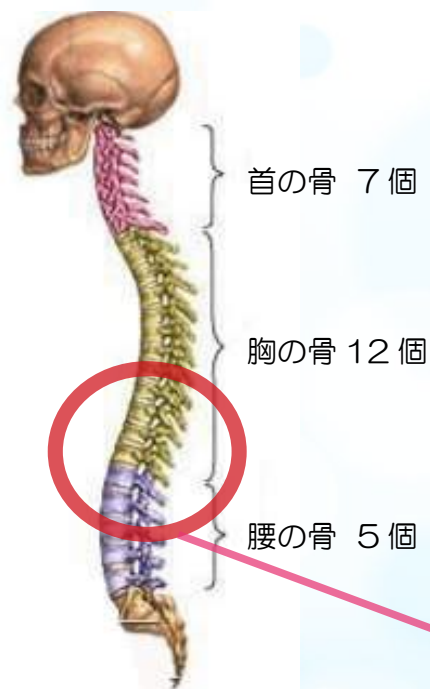
あっぱく こっせつ

その痛み圧迫骨折ではないですか？

記 桑原

ご高齢の方に多く見られる骨折に「**脊椎圧迫骨折**」があります。痛みを我慢して放置し動き回りますと、治るのに時間がかかり、悪化させてしまいますので、ご注意ください。

どんな病気？



背骨は、合計 24 個の骨（椎体）が積み重なっています。



正常の背骨



圧迫骨折の背骨

椎体に上下方向の強い力が加わり、図のように椎体が潰れた状態を圧迫骨折といいます。

起こりやすいところは、**腰を曲げ伸ばしする部分**です。

何が原因でなるの？

- ◎転倒（尻もち）、転落など強い衝撃によるもの
- ◎年とともに骨がもろくなり（骨粗鬆症）、畑仕事、重い物を持ち上げる、クシャミ、身に覚えがない場合などにおこる。



圧迫骨折は骨が弱くなるご高齢の方、とくに女性に多いと言われ、**骨の密度がスカスカになったり、もろくなるからおこるのです。**

どんな症状がでるの？

主な症状は「**痛み**」です。寝返りや起き上がりなど動く時に痛みがあります。そして、安静にして**動かないとあまり痛まない**のが特徴です。

どんな治療をするの？

安静と固定

骨折部位を固定して安静に保つ「保存療法」が基本です！



コルセット

身体を曲げる・ねじる・反らす動きは骨折を悪化させてしまうため、出来るだけ背骨を動かないよう固定具「コルセット」を着けます。

入院して治療する場合には、専門のスタッフが背骨に負担が掛かりにくい動き方（日常生活等）の練習や、避けて欲しい動きの指導を行います。

潰れた骨は、順調に治療が進めば**約3か月**で元の硬さになります。しかし、この期間の対処を間違えると痺れや麻痺などの神経症状が出ることもあるのでご注意ください。さらに潰れた骨がかたまらないと手術が必要になる場合もあります。

背骨に痛みがあって、思い当たる原因がある方は、**早めに受診し「適切な治療をする」「後遺症を残さない」ことが重要です。**



三戸消防署 1日救急隊長



宮村看護師

記 佐藤

今年は、宮村看護師が三戸消防署にて1日救急隊長に任命されました。消防署内の見学や説明を受け、三戸地区の消防について勉強してきました。



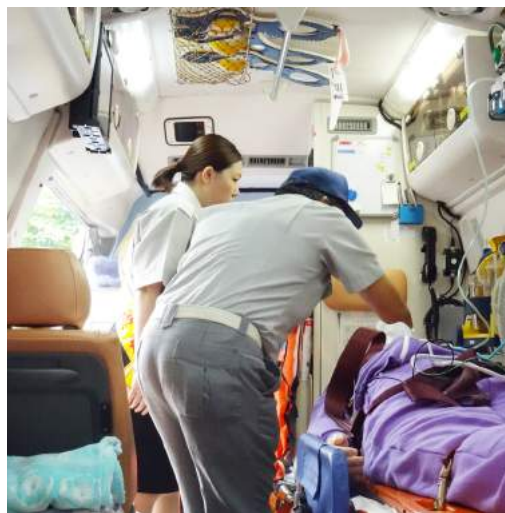
看護師・1日救急隊長

みやむら かずよ
宮村 一代さん

三戸消防署 救急隊長

ささき ようじ
佐々木要治さん

見学等をさせていただき、短時間でしたが、一刻を争うけがや急病人の生命を救うため、日々訓練を重ねている様子がよくわかりました。この地域の命や安全を守っていることを強く感じました。



三戸消防署 南部病院合同研修

救急の日にちなみ、今年も三戸消防署様と合同で研修を行いました。



会場の様子

救急現場の症例 消防署 救急隊

小原院長より「食物アレルギーとアナフィラキシーショック」について講義をしていただき、次いで救急隊からは、患者搬送の症例を5題発表していただきました。

大変興味深い内容で、会場からも活発な質疑応答が行われました。



当院は、24時間365日救急患者さんの受入に努めております。今後も、地域の皆さんの健康を守っていけるよう、救急隊の皆さんと病院で、顔の見える関係を築けるよう合同研修などの取り組みを続けていきたいと思ひます。



第59回

全日本病院学会in石川

大変革前夜に挑め! ~今こそ生きるをデザインせよ~

会期 2017年9月9日(土)・10日(日)
会場 石川県立音楽堂他

記 角沢

当院より 3題発表



第59回全日本病院学会が石川県金沢市で開催されました。

北陸では初の開催ということもあり、全北陸が力を結集して学会を盛り立てていました。

参加人数は**2700人**、演題数は**710題**あり、当院からは3題発表して参りました。



病棟副師長
西野律子

看護師
滝澤彰子

理事長
小笠原和人

事務主任
滝川杏子

看護師
松原佑果

事務部次長
千葉伸也

主任管理栄養士
角沢智子

会場前にて

1

演題名 「勤務環境の改善に向けて ~セルフチェックリストの活用~」

事務部次長 千葉 伸也



医療法の改正により、医療従事者の離職防止や医療安全の確保を図るため勤務環境の改善に努める必要があります。勤務環境セルフチェックリストを活用し、現状分析を行った結果様々な問題点が浮き彫りとなり、それらの改善に向けての取り組みについて発表しました。

感想

全日病学会は、過去に2回参加させて頂き、会場の雰囲気は、おおよそ予想していました。しかし、初めての発表となると、高い緊張感に包まれ、イメージ通りの発表が出来なく悔が残る結果となりました。今回、貴重な経験をさせて頂いたので、この経験を日々の業務に活かしたいと思います。

2

演題名 「認知症ケア加算の算定に向けて ~身体拘束解除への取り組み~」

病棟看護師 瀧澤 彰子



身体疾患で入院した認知症の患者さんを「見守る」だけでなく、しっかりと「かかわる」ことを評価する認知症ケア加算の算定に向け、当院では体制の強化に努めています。認知症状への対応は多職種の協力がなければ難しいため、院内全体での取り組んだ内容について紹介しました。

感想

全日病学会に初めて参加し、発表しました。会場が広く周囲の雰囲気に圧倒され、時間制限もある中での発表は緊張しましたが、間違えることなく発表できたと思います。質疑応答では緊張のため質問内容が理解できませんでしたが、他の発表者の質疑応答の仕方は学びになりました。今回の学びを忘れずに自己研鑽に勤めていきたいと思っています。

3

演題名 「給食委託業者との連携 ~非常時業務マニュアルの作成~」

主任管理栄養士 角沢 智子



近年、様々な災害が発生しており、今後地域どこで大規模災害がおこらないとも限りません。そこで、当院の非常時マニュアルの見直しを行い、その手順が有効であるか、実際に訓練を通して検証を行った内容を発表しました。今後も手順の見直しを行い、いかなる時でも食事提供ができる体制づくりに努めたいと思います。

感想

全日病学会での発表は今回初めてでした。発表までに様々な方に御指導いただき、練習を重ね本番に臨むことが出来ました。緊張してしまい、思うように答えられないところもありましたが、とても良い経験が出来たと思います。

安比で職員研修会 Part 2

記 宮森

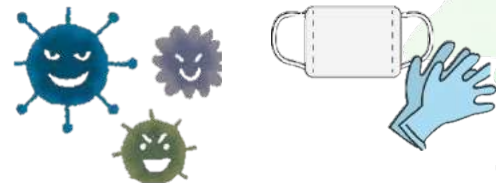
今年も安比高原の厚生施設「ロス・アミーゴス」でグループ研修を実施しました。例年のようにすべての職員を対象におこない、又、今年入職した新入職員は3回目となる研修を、初めて当院保養施設で受講する事になりました。大自然の中でいろいろ学びましたが、頭も体も使い充実感のある時間を過ごすことが出来ました。

① 6月15日 ② 7月13日 ③ 7月27日

「病院・委託職員の合同研修会」

④ 8月31日

「第3回 新入職員研修」



感染対策勉強会

マスクと手袋の正しい付け方を実施し、ノロウイルス患者の嘔吐物、排泄物等の処理方法を野外で実際に体験しました。



エプロンと足カバーを付けて、消毒剤をバケツに作り、吐物の広い範囲に薬剤を湿らせふき取るのだと学びました。思った以上に広範囲にまいてました。



医療安全対策勉強会

課題の達成のためグループで考え、より安全で正格なものを作る訓練です。言葉で伝える大切さ、理解し合える大切さを学びました。



輪と輪をつなげたつもりでも、しっかりつながっていないと、どこかで切れてしまうよ！安全確認は大切だよ！大丈夫！？

衛生管理対策勉強会

自分の健康管理の為に、バランスの良い食事と適度な運動が必要です。座りながらできる運動を、リハビリ科のスタッフが指導してくれました。



ストレッチ運動、腰をひねる運動を負担なくボールを使って楽しく行いました。

子ども 職場参観日

編集 梅館

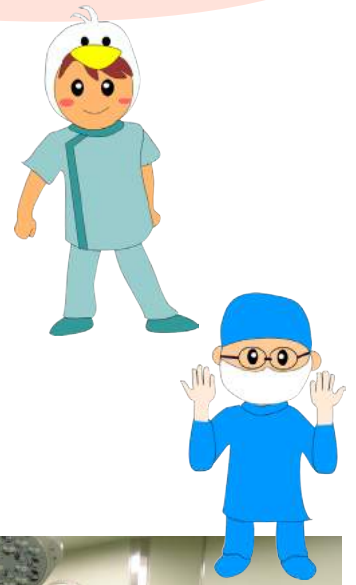
青森県では、子ども達に周囲の大人の働く姿を見せる「こども職場参観日」をすすめています。この企画は社会的・職業的自立に向け、家庭や身近な地域で、子どもたちが「働くことや生きること」について考える機会をつくっていくものです。

今年度は8月に実施し、小・中学生33名が当院を訪れ、職場参観や仕事体験しました。

- 【内容】**
- ・病院の職種紹介（オリジナルDVD「病院で働く人たち」鑑賞）
 - ・院内見学、体験学習、認知症サポーター講座（紙芝居）
 - （薬剤科での調剤体験、検査科見学、リハビリテーション科見学、手術室体験、食育についてのカルタとりゲームなど）



リハビリテーション科



手術室体験



薬剤科



ジュースを使ってシロップづくり



検査科

放射線科



CT・MRI等の医療機器を見学



手洗いチェック

認知症の紙芝居を見て勉強したよ！





看護奨学生 募集のお知らせ

当院では、看護学校へ入学を見込まれている方を対象に奨学金を貸与しています。お申し込みや聞きたいことなどありましたら、お気軽に下記までご連絡ください。

募集要項



期 間	学校等の学則に定める正規の在学期間
返 済	学校を卒業後、看護師免許を取得し、奨学金を受けた期間、当院に勤務した場合は返済を免除します。
問い合わせ先	南部病院 看護管理室 佐々木 TEL 0179-34-3131 FAX 0179-34-3130



編集後記



吹く風が涼しさから少しずつ寒さへと変わり新しい季節の到来を感じます。この時期は、日毎木々の葉が色を変えますので毎朝、紅葉黄葉が変化する名久井岳を見るのが楽しみです。

さて、今回は、テレビでもよく耳にする「知らず知らず骨折」と言われる圧迫骨折について原因から治療について取り上げてみました。安易に対処を間違えると症状を悪化させるだけでなく高齢者の場合、寝たきりになってしまう可能性のある病気です。気になる症状をお持ちの方はご相談下さい。

今年度は、石川県で開催された全日本病院学会に当院から3題発表して参りました。また、安比高原での研修や三戸消防署との合同研修も行いました。今後も地域医療に貢献できるよう自己研鑽、知識向上に努めて参りたいと思います。

1日の温度差が大きくなるこの時期、体調を崩さないように過ごしましょう。

南部病院 広報委員会 桑原
(平成29年10月発行)



社会医療法人博進会 南部病院
電話 0179-34-3131

〒039-0105

三戸郡南部町大字沖田面字千刈52-2

FAX 0179-34-3130

<http://nanbu-hp.or.jp>

広報誌スワンは、当院ホームページにも掲載しております

